

# ななかま

薄暑でも 本気かと問う ご挨拶  
大平原 コーンの若芽は 大合唱

## 運動会用の曲を提供してください！

運動会で流す音楽にふさわしいと思われる曲目  
(CDに焼き付けて)をご提供ください。特に生徒の  
皆さんが気に入っている手持ちの曲などがありましたら  
お願いします。なお提供いただいたCDは返却し  
ませんのでご了解ください。CDは事務室にご持参い  
ただければ幸いです。 音響係

## 第33回海外子女文芸作品コンクール 作品募集中(海外子女教育振興財団)

作文・詩・俳句・短歌の作品を募集しています。  
締め切りは6月24日です。

## 「十人十色」(その2)

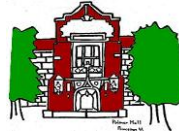
学校時代には劣等生だといわれた人が大人になっ  
て天才と呼ばれ尊敬されたという話を聞きますが、こ  
の場合には少し注釈がいるでしょう。学校で劣等な評  
価が与えられたのは、ただ学校が要求する間尺に生徒  
の評価が合わなかっただけであって、本当に能力が乏  
しかったからではないのです。

ここで、学校で計ることができる生徒の能力につ  
いて考えてみてください。学校では多くの生徒の評価を  
しますが、その時にはどうしてもそれぞれの学習の成  
果について点数化しなければ客観性をもって説明す  
ることができません。その結果、点数化できるもの  
だけを評価することになってしまいます。人間が生きる  
上で大事な意欲や、根気、集中力や想像力、協調性、  
独創性などは点数化して評価しにくいために、評価項  
目から外してしまいがちです。生徒の皆さんに学校の  
成績なんて気にしなくていいよとは言にくいこと  
ですし、それこそ現実離れした考えだと言われそう  
です。しかし、私たちの能力は多様であり、学校などで  
安易に計られる評価点などに信頼を置きすぎるのは  
よくないことだと思うことも大事ではないでしょ  
うか。

「優等生」の意味には、「優秀だが面白みに欠け融  
通がきかない人」(広辞苑)ともありますが、どの教  
科も優秀な点数を取ることが素晴らしいのは、言うま  
でもありません。しかし現在では、そのような人は重  
宝されはしても、時代が求める人材としては物足りな  
いという評価を受けるのではないのでしょうか。



## プリンス日本語学校(補習校部)



平成24年度 No.07号  
平成24年 5月20日  
文責 長尾重範

## 行事予定表

5月27日	運動会予行練習
6月3日	運動会
6月17日	漢字検定試験 JASLスピーチコンテスト 卒業式

## 「百聞は一見に如(し)かず」(3)

Seeing is believing

「一見」がどれほどの価値を持ちうるかを、一  
葉の写真から考えました。

中学校社会科教科書(東書歴史P152)にある岩  
倉使節団の写真(条約改正をもくろむ大久保利通  
らが1872年、渡米途中で撮ったもの)は、私た  
ちの想像力を駆り立てます。周りの伊藤博文たち  
が洋装なのに真ん中に座っている岩倉具視(正  
使)だけがちょんまげと着物で写っているのです

(しかし立派な革靴を履いている)。さすがに明  
治維新の日本を動かしている面々の高揚感と気  
迫が伝わってきます。きっと岩倉具視は日本代表  
として、いかにアメリカの人々に奇異な目で見ら  
れようとも、まげと和装を日本の誇りとして貫き  
通そうとしたのでしょう。後日談ですが、写真撮  
影のすぐ後で息子(米留学中)に諭されて、まげ  
を切ったとあります。日本の代表としての責任感  
からちょんまげを貫いた彼も、現実のアメリカと  
いう異文化の中で、自分の考えや構えを変える判  
断に至ったのです。このことが良い結果を生んだ  
かどうかは分かりませんが、息子の助言とはい  
え、判断を変えたことは確かです。

そのことは良いとして、産業革命真っ只中のア  
メリカの驚くばかりの生産力や経済力、それを支  
える様々な制度や法律など、さらにそのすそ野に  
広がる自由な文化は、どれほど使節団一行を驚か  
せたことでしょうか。「百聞は一見に如かず」の羅  
列の日々を想像するだけでも、興味が尽きません。

彼らとともに出発した留学生たち(津田梅子  
を含む)も、どれほどかアメリカと日本の違いに驚  
嘆し、日本の将来を思い描きながら、自らの使  
命感を強く持ったのでしょう。岩倉具視ら使節  
団一行が直接見聞きしながら、肌で感じた日本  
が直面している危機意識を、日本政府留守居役  
の西郷隆盛らは、持ち得たでしょうか。

それ以後も、世界経済の舞台に進出した日本  
は、世界情勢への正確な分析が十分でなかった  
ことによる失敗を経験しました。